

イムス 愛し愛されるIMS

～患者さまの喜ぶ医療と介護を求めて～



関東・東北・北海道・ハワイ

136施設

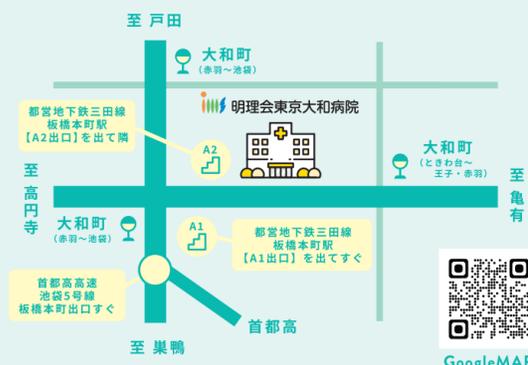


IMS公式サイト

“皆さまの健康をトータルサポート”

IMS(イムス)グループは、急性期・回復期・慢性期・予防医療から施設・在宅介護までの一貫した医療・介護を提供する、総合医療・福祉グループです。

ACCESS アクセス



電車ご利用の場合

都営地下鉄三田線板橋本町駅下車【A2出口】出て隣
※JR巣鴨駅より都営三田線乗り換え、または東武東上線ときわ台駅よりタクシー(2区間)が便利です。



バスご利用の場合

東武東上線ときわ台駅より王子駅行
JR池袋駅より高島平行・高島平操車場行
JR赤羽駅より高円寺行・池袋行・日大病院行
※各バス大和町バス停で下車。全て徒歩5分です。

主要駅からの所要時間

- 東京駅から約30分
- 新宿駅から約28分
- 羽田空港から約60分
- 新横浜駅から約60分

IMS(イムス)グループ 医療法人財団 明理会
明理会東京大和病院

〒173-0001 東京都板橋区本町 36-3

TEL:03-5943-2411 FAX:03-5943-2412



看護師採用サイト

MEIRIKAI
TOKYO
YAMATO
HOSPITAL



医療法人財団 明理会

明理会東京大和病院

イムス
IMSグループ

70年の実績とノウハウ

「生まれ変わる」

専門的な外科系急性期と在宅支援型急性期
地域密着型の新しいカタチ。

急性期医療もじっくり学び、看護師としての成長を実現しながら、
患者さんの在宅・社会復帰へのプロセスにも寄り添えます。

『見て、聴いて、感じて』を大切に。
患者さんを笑顔にする看護師になろう。

病院基本理念

一期一会の精神で患者さんによりそい、
思いやりのある医療の実施

患者さん・ご家族とともに取り組む
チーム医療の実践

専門性が高く、
高度で安全な医療の提供

プロフェッショナルとしての自己研鑽と
理念実現のための教育

『見て・聴いて・感じて』を基本に 看護の力を最大限に発揮する

- ・患者さんの思いを感じることができる心ある看護を実践する
- ・患者さんのためにやさしさと思いやりをもった看護を実践する

看護部長の挨拶

脇坂 史子 Wakisaka Ayako

「見て・聴いて・感じて」
あなたの看護がここから始まります。

患者さんの表情ひとつひとつに目を向け
声にじっくり耳を澄ませ、思いを受け止め寄り添う
私たちは患者さんと接する際に
『患者さんファーストであるか』を意識しています。

現在、当病院では現役世代(20~50代の社会人の方)が多く
入院されています。幅広い世代の患者さんに対して、
病院基本理念、看護部理念を体現できるよう、チームで協力しながら
最善な医療・看護を提供しています。

病床数も200床以下ですので、患者さんはもちろん、
職員間の距離も近く、日々、実践を通じて学べる環境があります。
看護の知識が学べる環境はもちろん、患者さんへの思いやり、
やさしさをもって接するには相手の立場を想像することが大切です。
私たちの笑顔で患者さんも笑顔に。大和病院で看護を受けて良かったと
感じていただける様にこれからも邁進していきます。
看護師、ひとりひとりが理念の体現者であり続けながら、ひとりひとりの
成長をサポートできる看護部であり続けたいと願っております。



患者さん一人ひとりの生命と生活に向き合い
まごころを尽くす看護を共に創り共に歩む
仲間を持っています。

脇坂史子

教育プログラム

『やってみてまなびを楽しみともに育つ』

3つの教育方針に沿って、大和(やまと)の看護力を身につけます。

- ・「らしさ」を追求した看護実践能力の高い看護師を育成する
- ・看護のやりがいを感じながら、出会う人々に寄り添える看護師を育成する
- ・チーム医療で心ある看護を提供できる看護師を育成する専門職として誇りとプライドを持ち、自己研鑽力の高い看護師を育成する

●成長を実感できる

リーダー方式を採用



新人1年目の研修スケジュール

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月～翌3月
本部研修	●入職前研修		●入職1ヶ月フォローアップ研修		●ほっとライン面談			●入職6ヶ月フォローアップ研修		
ブロック研修				●褥瘡	●認知症看護		●災害看護	●褥瘡	●糖尿病	●12月：終末期/人工呼吸器 ●1月：退院支援 ●3月：ナラティブ発表会
院内研修		●注射・採血 ●摂食嚥下 ●口腔ケア ●電子カルテ	●看護記録 ●静脈注射 ●看護必要度 ●ほっとする時間	●ポジショニング ●体位ドレナージ ●医療機器 ●BLS ●ほっとする時間	●フィジカルアセスメント ●KYT ●ほっとする時間	●心電図 ●静脈注射レベルⅢ ●多重課題 ●ほっとする時間	●透析看護 ●ほっとする時間	●AED人工呼吸器 ●ほっとする時間	●ほっとする時間	●ほっとする時間

充実した5つ研修プログラム

本部やグループ施設間で協力した多彩な研修内容。

厚生労働省の「新人看護職員研修ガイドライン」に対応した、当院独自の教育体制「アイナースプログラム」を用意し、新人看護師の教育を強化しています。



先輩インタビュー



Interview 3年目 / 新卒入職 / 内科病棟

自身が掲げる理想の看護に近い職場！
リーダーとして後輩の育成にも力を入れています。

私が入職を決めた理由は『なりたい看護師像に近かった』からです。初めに経験したのは違う病院で精神科に配属でしたが、自分自身が内科での経験をもっと積みたいと考えようになり2年前に東京大和病院に入職しました。病棟勤務の中で急性期の治療がある一方で慢性期の患者さんの対応も行っています。より患者さんと向き合える今の職場で日々、様々な経験を積んでいます。職場内の雰囲気も職員の年齢が近いので、すぐに相談ができる環境や何かしらの緊急対応が起こった際も先輩や同僚の看護師でサポートしあえます。今後はリーダーとしてより後輩の育成に力を注ぎながら患者さんにとって、身近で頼りになる看護師として邁進していきます。

看護師の1日に密着!

A Day in the Life of a Nurse!!

<p>>>> 8:30</p> <p>出勤 / 申し送り 当日のスケジュールや夜勤勤務者からの引き継ぎを行います。担当患者さんの状態をチェックし、仕事が始まります。</p>	<p>>>> 9:00</p> <p>ラウンド 患者さんの状態をバイタル測定を中心に行っていきます。患者さんとのコミュニケーションも欠かしません!</p>	<p>10:30</p> <p>投薬のチェック 投与する点滴や薬の準備を行い、患者さんへ順次対応していきます。</p>	<p>>>> 11:30</p> <p>昼食の準備 食事介助 昼食の配膳や、必要な患者さんへ食事の介助を行います。</p>
<p>>>> 12:30</p> <p>休憩 昼食をとりながら休憩し、午後からの勤務に備えます。</p>	<p>>>> 14:00</p> <p>カンファレンス 患者さんの状態を医師や関係各位と共有し、今後の処置を決定します。</p>	<p>>>> 15:30</p> <p>看護記録の記入 当日の患者さんの状態などを電子カルテに記入します。</p>	<p>>>> 16:30</p> <p>夜勤勤務者への申し送り 夜勤の看護師へ患者さんの状態や特記事項を共有します。</p>
		<p>>>> 17:30</p> <p>日勤終了 月の残業時間は10時間未満なので終業後、趣味に時間を使っています。お疲れさまでした!!</p>	



Interview 13年目 / 中途入職 / 泌尿器科・婦人科

2児のママさん看護師! チーム医療を徹底し、
1人1人の患者さんに最大限の看護を提供しています。

前職では今よりも病床数が多い病院で患者さんとの関わりが少ない職場でした。もっと患者さんとの時間を大切にしたいという思いが強くなり、看護理念である『看・聴いて・感じて』に共感し、転職しました。今、やりがいを感じているのは理念の基、看護師以外の医師やソーシャルワーカー、栄養士、リハビリスタッフといった多職種の方と連携し患者さんの看護ができています。このように仕事に集中できているのも病院専用の託児所があり、融通が利くなど福利厚生が充実しているのもあるかもしれません。これからも自分自身が経験していることを後輩にも伝えていき、ママになっても働くことができる職場を自慢していきたいです。

Benefits 福利厚生

職員寮



オートロック付きの安心・快適な
空間でプライベートを満喫

POINT①
家賃は半額病院負担 & 別途手当支給

POINT②
地域の家賃相場との比較
「半額以下」

職員寮は、本当にキレイで居心地抜群。お風呂とトイレは別れていて、独立洗面台もあり快適です。建物の入り口にはオートロックもついているので、防犯上も安心できます。また、周辺にはスーパーやコンビニがあるので、仕事帰りのお買い物には不自由しません。板橋区は治安が良く、緑も豊かで、リフレッシュするスポットもたくさんあります。都心へ出るのにも便利で、暮らしやすい環境です。

Event 年間行事

様々なイベント行事

職員同士、交流する事ができるイベントは、バーベキュー大会、運動会、忘年会など、楽しいものが盛りだくさん♪看護部主催、「看護の日」では地域交流を図り、「キャンドルサービス」では、入院患者さんへささやかなプレゼントを贈ります。なんといってもIMSグループ最大のイベントである大運動会は、1961年から続く伝統行事です。毎年約6,000人の職員が参加し、施設間の親睦やチームワークを深めています。毎日一緒に働いている職員同士が力を合わせて、まさにチーム一丸となれるイベントです!

●5月「看護の日」



●10月「IMSグループ大運動会」



●12月「忘年会」



1958年から続く伝統行事「キャンドルサービス」

看護師寮を動画で紹介します!!
「明理会東京大和病院」の大和ちゃんねるへ▶

